

学校通信 ひがしやま 第50号

発行日 令和7年12月19日(金曜日)
発行者 別府市立東山幼稚園
 別府市立東山小学校
 別府市立東山中学校
 校(園)長 谷川 芳明

○校内校内持久走大会 12/17 (火)

当日の登校時、昇降口では、寒いなあ、待ち望んでいた訳じやないなど、子どもたちの声が聞かれましたが、いざ本番を迎えると、保護者や園児など、たくさんの応援を背に受け、走り終えた子どもの中には、感想が「面白かった」などに。

個人ごとにスタート。1周約500mを、それぞれペースで1~3周(各コース)し、タイムを計測するものです。自分自身(記録)との競争です。大きな声の声援だけでなく、伴走する姿もみられました。昨年と比較して、最後まで走りきろうとする子どもたちの姿に成長を感じました。

閉会式で、各コースの順位や練習で走った距離の長さを、個人ごとに読みあげるたびに、全校児童生徒から湧き上がる歓声が、校庭に響きました。



A horizontal row of 25 black five-pointed stars, likely representing a rating scale or a decorative element.

○餅つき体験 12/18 (木)

・鹿による食害により、稻刈りや脱穀の体験はできませんでしたが、地域の方々、別府市担い手組織農榮会、JA別府日出のみなさん、別府市観光産業部農林水産課のみなさん、そして保護者の方々、合計39名の方々のご協力を得て、今年度も餅つき体験が実施できました。

今年の文化祭では、3、4年生がコメ作りをテーマに、熱演してくれたことは、印象に残っていると思います。挨拶の中で、給食の食材、特に米飯が東山の地域等で収穫されたお米であること、生産者の減少の状況などとあわせて、「食」「農業に関わっている人たち」といったことについて、あらためて思いを馳せてほしいと伝えました。自分たちについて、丸めた餅は、大人気で、何度もおかわりする子どもたちの、笑顔をみることができました。ご協力いただきました皆様に、あらためて感謝申し上げます。

